



## 4年生三校合同 社会見学 11月22日(金)

4年生が三校合同の社会見学に行きました。まず、下水処理をする南部浄化センターでは、微生物を使って下水をきれいにしている等の説明を聞いた後に、施設を見学しました。

次の見学地は、三重県環境学習情報センターです。お米のとき汁や手洗い後の水等各自が家から持ってきた様々な水の汚れ度合いを調べ、「水を大切に使うために自分ができること」「水をできるだけ汚さず流すためにできること」を考えました。

最後の見学地は、四日市港ポートビルです。三重県で一番高い展望室から見られる景色とともに、四日市港の役割をお話いただきました。

そして、今回の社会見学では、社会科や総合の時間で積極的に環境学習に取り組んできた4年生にとっては、実際に仕事を行っている様子を見たり、水の汚れ具合を実験で見られたりしたことは、子どもたちにとって貴重な経験となりました。また、合川小・郡山小と子どもたちと一緒に学んだり、お昼を食べたりすることを通じて、さらにお互いを知り合う機会にもなりました。



## 5年生 社会見学 11月26日(火)

5年生が社会見学に行きました。最初の見学地は輪中の郷です。入館後、まずDVDを視聴し、ふるさとクイズをしながら、輪中地帯の暮らしぶり、輪中のでき方や伊勢湾台風時の輪中地帯における被害の大きさやそこから助け合い立ち直っていく様子を学びました。次に、館内を見学しました。輪中地帯のジオラマや再現された住宅、貴重な道具や資料が展示されており、体感しながら学ぶことができました。帰りには、入口前にある伊勢湾台風時の水の高さの表示板を見学し、子どもたちは、浸水時の高さに驚いていました。

午後からは中日新聞社を訪れました。新聞が出来上がるまでの工程を教えてもらい、編集局の中や巨大な印刷機が並んでいる地下の印刷工場を見学させてもらいました。

今回の社会見学では、社会科の学習で事前に学んできたことをもとに、実際の現場を見学したりそこで働く人々の話を聞いたりすることで、実生活との結び付きを実感することにつながったと思います。



## 3年生三校合同 社会見学 11月28日(金)

3年生が三校合同の社会見学に行きました。まず、本田技研鈴鹿製作所を見学しました。工場内の見学では、多くの部品を人と機械が協力しながら一台の車を完成していくまでの工程を見学することができました。

次の見学地は、白子漁港です。漁港の方から、白子漁港での、実際の漁の仕方や漁港での仕事の様子を説明していただきました。その後、白子漁港の近くにある魚魚鈴では、白子漁港で水揚げされた新鮮な魚などを見学しました。そして、アサリの放流をする機会をもつことができました。

最後に、鈴鹿市中央消防署を3つのグループに分かれて見学しました。まず、車両の見学です。指揮車・ポンプ車・タンク車等、消防車の種類ごとに、実際に乗せていただいたり、道具を触らせていただいたりして、丁寧にそれぞれの消防車の役割を説明していただきました。また、救急車の見学では、実際に乗せていただくとともに、ストレッチャーにも乗せていただく機会をもてました。また、消防署内も案内していただき、実際に消防服に素早く着替える様子もを見せていただきました。

3年生にとって、合川小・郡山小と子どもたちと一緒に学んだり、お昼を食べたりすることを通じて、さらにお互いを知り合う機会にもなりました。



## 学校地域合同防災学習 11月27日(水)

天名まちづくり協議会安全防災部会と連携し、鈴鹿市消防団天名分団の協力のもと、学校地域合同防災学習を実施しました。

まず、全校による地震発生を想定した避難訓練を実施しました。次に、鈴鹿市防災危機管理課より「防災について考えよう」という演題のもと、クイズを交えながら、3つのポイント(災害について学ぶこと②自分の地域の危険を知ること③災害に備えて準備をすること)に基づき講演いただきました。そして、最後には「自分の命や大切なものを守るためにできることから始めることの大切さ」を話されました。

次に、災害の危機を予測し、回避するための判断力を身に付けるために、低中学年と高学年に分かれて体験学習を行いました。低中学年は、「煙体験」学習でした。高学年は「地震体験車」による地震体験でした。防災学習後には、参加者全員に天名町づくり協議会より「えいようかん」を頂きました。

今回の防災学習を通して、学校と地域が合同で実施することにより、災害時に助け合うことの大切さを理解する上でとても意義ある学習になりました。

